

# 腸内フローラ分析検査のご案内

腸内フローラとは腸内に生息する常在細菌の集合体で、私たちの腸内には約100兆匹以上の細菌が住み着いています。近年、腸内フローラが私たちの健康に密接に関係していることが研究で解明されており、腸内フローラの乱れにより様々な病気にかかる危険が高まることも分かっています。(大腸がん、腸炎、動脈硬化、糖尿病、肥満、アレルギーなど)ご自身の腸内フローラのバランスを知り、自分にあった生活習慣の改善をすることが重要です。

## こんな方にお勧めします

- ✓ 下痢や便秘などお腹の悩みでお困りの方  
→ 特に、大腸がんが心配な方にお勧めします。
- ✓ アレルギー等の疾患またはお肌のトラブルを抱えている方
- ✓ 糖尿病等の疾患をお持ちの方  
→ メタボリックシンドロームが気になる方にお勧めします。
- ✓ なかなかダイエットが成功しない方

「腸内フローラ」が関係しているかもしれません。  
一度ご自身の腸内フローラを調べてみませんか？

## 腸内フローラ分析でわかること

### 腸内細菌の多様性

腸内フローラ中に様々な機能を持つ菌がバランスよく存在しているかが分かります。生活習慣の乱れによりバランスが崩れると多様性が低くなり、様々な疾患リスクとの関連が深いと考えられています。

### 健康長寿・免疫

長寿の方に多く存在し、健康維持に特に関わりが深いとされる菌（フィーカリバクテリウム属、ビフィズス菌）のバランスが分かります。

### メタボリックシンドローム

太りやすさ指標により、やせ菌の割合が分かります。エクオール産生菌の有無が分かります。

### 口腔内環境

口腔内環境が悪化すると、腸内フローラが乱れる原因になると考えられています。また、腸管バリアが崩壊してくると口腔常在菌が増殖しやすくなります。口腔内常在菌群の割合が分かります。

## 腸内フローラ判定

### 大腸がんリスク

健常者に比べ、大腸がん患者の腸内フローラには『フソバクテリウム』の含まれる割合が多いという研究結果が知られております。フソバクテリウムの占める割合が10%以上を大腸がんリスクありとして、精密検査をお勧めいたします。

(注意) 抗生剤の摂取直後や二日酔いになるくらい飲みすぎってしまった後は、少し期間を開けてからの採便をオススメします。

腸内フローラ分析 (Mykinso Gut V3)

検査料金 15,000円(税込)

# 腸内フローラ検査はご自宅で簡単に、安心して受けられる検査です。

## ① お申込み



人間ドック・健診時にお申込みいただけます。専用キットをお渡しします。

(キット内容: 採便キット、説明書、問診票、返信用封筒)

※ご購入後の返品及び返金はできませんので、ご確認の上お申し込みください。

## ② 自宅で採便



ご自宅で検査キットを使い、便を採取します。

※胃X線検査をご受診の場合、バリウムの排便が終わり通常便に戻ってから採便をお願いします。

## ③ ポストに投函



採便したキットを同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函します。

## ④ 検査結果受取り



当院より検査結果を受け取ってください。

(結果はご投函してから4週間ほどでご自宅に郵送いたします)

## 検査結果イメージ (一部)

あなたの腸内フローラの状態を5段階で判定します。

5段階中「A」が最も理想的な状況になります。

### 腸内フローラ分析パッケージ (Mykinso Gut V3)



#### キット内容

採便キット、説明書、問診票、返信用封筒

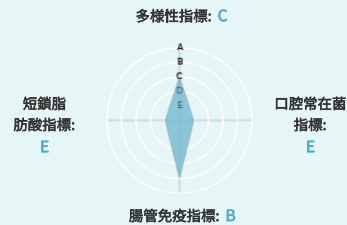
### あなたの腸内フローラ判定

腸内フローラ（細菌叢）を構成する各菌の特徴より関連づけられた4つの指標（多様性、短鎖脂肪酸、腸管免疫、口腔常在菌）から、腸内細菌を構成する菌のバランスを算出し、腸内環境の良し悪しを総合的に判定するものです。結果はA,B,C,D,Eの5段階評価です。D判定はディスバイオーシス予備軍、E判定は腸内細菌叢のバランス崩壊が起きているディスバイオーシス状態と判定されます。

**E** 判定

バランスが悪い

有用菌が全般的に少なく、バランスが偏った菌叢です。



#### 大腸画像検査おすすめ度<sup>※</sup>



生活習慣に注意  
(おすすめ度: 中)

前回: -  
前々回: -

大腸がん患者の腸内細菌叢中に多いとされるフソバクテリウム属の含まれる割合が10%以上になった場合に「リスクあり」として注意喚起を行っており、大腸内視鏡や大腸CTなどの検査受診を推奨しております。

#### 腸内細菌の多様性

**5.8**

多様性は平均的です

前回: -  
前々回: -

腸内細菌叢中に多様な機能をもつ菌がバランスよく存在していることを数値化したものです。数値が大きいほうが多様性が高く良いと考えられており、健康な成人は5~7くらいです。

#### 健康長寿菌判定

**C**

長寿菌が不足気味です

前回: -  
前々回: -

長寿の方に多く、健康維持に特に関わりが深いとされている菌のバランスをABCの3段階で評価しています。

### お悩みと改善ポイント



管理栄養士からの個々に応じた改善ポイントについてのコメントが掲載されます。

### 腸活ご相談コール



腸内フローラ分析を受けられた方に、腸活ご相談コールをご用意しています。

検査方法や結果内容の相談窓口をご案内しています。自分に合った腸活プランの相談にもお役にください。

※相談先電話番号など詳しいご案内は結果報告書に同封されます。